



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2019年11月8日

上場会社名 株式会社かわでん
 コード番号 6648 URL <http://www.kawaden.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長
 四半期報告書提出予定日 2019年11月12日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 信岡 久司
 (氏名) 神保 能郎
 配当支払開始予定日

TEL 03-6433-0135
 2019年12月2日

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	11,243	22.1	117	△79.4	235	△58.8	132	△64.4
2019年3月期第2四半期	9,207	△1.9	573	△20.1	572	△39.0	373	△41.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	41.47	—
2019年3月期第2四半期	116.56	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	19,284	13,762	71.4	4,296.46
2019年3月期	19,643	13,766	70.1	4,297.82

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 13,762百万円 2019年3月期 13,766百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2020年3月期	—	40.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	40.00	80.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,500	0.4	400	△67.7	510	△58.7	300	△66.3	93.66

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	4,192,000 株	2019年3月期	4,192,000 株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	988,786 株	2019年3月期	988,786 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	3,203,214 株	2019年3月期2Q	3,203,233 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっては添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第2四半期累計期間	4
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	5
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢の改善や企業収益の底堅い推移が継続し、景気は緩やかな回復基調となりましたが、海外経済の減速の影響など先行き不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、設備投資は緩やかな増加基調が継続し、首都圏を中心に建設需要は底堅い状況での推移となりましたが、受注価格競争は依然厳しい状況となっております。

このような厳しい状況下で、当社は全社員一丸となり、営業活動の強化やお客様対応の充実に加え更なる品質の向上を目標に掲げ、顧客満足を最優先に全力を傾注し営業活動を展開いたしました。これにより売上高は11,243百万円(前年同期比22.1%増)となりました。

利益につきましては、受注・価格競争の激化が継続していることに加え、納期集中及び生産量の増加などにより外部発注が増えたことで製造費用が大幅な増加となりました。この結果、営業利益は117百万円(前年同期比79.4%減)、経常利益は235百万円(前年同期比58.8%減)、四半期純利益は132百万円(前年同期比64.4%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

受取手形及び売掛金が959百万円増加したものの、現金及び預金が1,460百万円減少いたしました。これらの結果、流動資産合計は前事業年度末比553百万円(3.6%)減少し、14,800百万円となりました。

(固定資産)

有形固定資産が152百万円の増加及び、無形固定資産が34百万円増加しております。これらの結果、固定資産合計は前事業年度末比194百万円(4.5%)増加し、4,484百万円となりました。

(流動負債)

前事業年度の法人税等確定納付に伴い未払法人税等が220百万円減少したことに加え、短期借入金が125百万円減少したことなどにより、流動負債合計は前事業年度末比434百万円(9.2%)減少し、4,265百万円となりました。

(固定負債)

長期借入金が41百万円増加したことに加え、退職給付引当金が19百万円増加したことなどにより、固定負債合計は前事業年度末比79百万円(6.8%)増加し、1,256百万円となりました。

(純資産)

四半期純利益132百万円の計上がありました。前事業年度の期末配当128百万円及び評価・換算差額等9百万円の減少の結果、純資産合計は前事業年度末比4百万円(0.0%)減少し、13,762百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期累計期間における業績動向等を踏まえ、2019年10月16日に業績予想の修正を行いました。なお、業績予想の修正に関する詳細は、2019年10月16日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

当社の業績予想は現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,733	7,272
受取手形及び売掛金	4,514	5,474
製品	1,179	1,258
仕掛品	446	355
原材料	385	328
その他	94	111
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	15,353	14,800
固定資産		
有形固定資産		
建物 (純額)	1,413	1,461
その他 (純額)	1,477	1,581
有形固定資産合計	2,890	3,042
無形固定資産		
	220	254
投資その他の資産		
繰延税金資産	498	505
その他	680	681
投資その他の資産合計	1,179	1,187
固定資産合計	4,289	4,484
資産合計	19,643	19,284
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,056	2,198
短期借入金	600	474
1年内返済予定の長期借入金	253	249
未払法人税等	380	160
賞与引当金	527	660
その他	881	522
流動負債合計	4,699	4,265
固定負債		
長期借入金	237	279
退職給付引当金	769	788
役員退職慰労引当金	149	163
資産除去債務	17	17
その他	2	7
固定負債合計	1,177	1,256
負債合計	5,876	5,522
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,124	2,124
資本剰余金	1,476	1,476
利益剰余金	11,916	11,921
自己株式	△1,862	△1,862
株主資本合計	13,655	13,660
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	111	102
評価・換算差額等合計	111	102
純資産合計	13,766	13,762
負債純資産合計	19,643	19,284

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	9,207	11,243
売上原価	6,745	9,094
売上総利益	2,461	2,149
販売費及び一般管理費	1,888	2,031
営業利益	573	117
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	5	5
受取賃貸料	4	2
保険配当金	14	11
諸手当見積差額	-	128
その他	10	4
営業外収益合計	35	152
営業外費用		
支払利息	2	2
売上債権売却損	20	22
売上割引	5	5
その他	7	3
営業外費用合計	35	34
経常利益	572	235
特別利益		
その他	0	-
特別利益合計	0	-
特別損失		
その他	0	1
特別損失合計	0	1
税引前四半期純利益	573	234
法人税、住民税及び事業税	281	106
法人税等調整額	△82	△4
法人税等合計	199	101
四半期純利益	373	132

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	573	234
減価償却費	174	187
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	0
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	22	19
賞与引当金の増減額 (△は減少)	219	133
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	6	13
受取利息及び受取配当金	△5	△5
保険配当金	△14	△11
支払利息	2	2
売上債権の増減額 (△は増加)	△115	△958
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△268	69
仕入債務の増減額 (△は減少)	373	141
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△0	31
その他の資産の増減額 (△は増加)	△6	△27
その他の負債の増減額 (△は減少)	△38	△271
その他	△6	1
小計	915	△439
利息及び配当金の受取額	19	17
利息の支払額	△2	△3
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	86	△380
その他	4	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,024	△805
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△158	△353
無形固定資産の取得による支出	△42	△73
その他	△0	△10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△201	△438
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△16	△125
長期借入れによる収入	100	200
長期借入金の返済による支出	△133	△162
配当金の支払額	△143	△128
自己株式の取得による支出	△0	—
その他	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△195	△217
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	627	△1,460
現金及び現金同等物の期首残高	7,873	8,733
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,500	7,272

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。